

# 参 考 资 料

# 目 次

## 【参考資料】

1	派遣苦勞話	．．．．． 1
2	災害派遣年表	．．．．． 3
3	報告会資料	．．．．． 4
4	中長期派遣資料	．．．．． 29
5	市内業者活動記録	．．．．． 35
6	局長メッセージ(H P 抜粋)	．．． 37
7	記者発表資料	．．．．． 38

○復興作業外での苦労話

第1班（白山市）

- ・被災地へ向かう際に、慣れない道路であったため、通常よりも到着までに時間が掛かってしまった。
- ・朝方路面の凍結が激しく、慣れない凍結路面の運転に苦慮した。

第2班（輪島市）

- ・集積基地では、水の使用ができなく近くの川から水を汲み上げて使用していた。
- ・千葉への帰路で北陸新幹線の見合わせ（さいたま市の線路上で架線の垂れ下がりに）により、大幅な迂回をして帰る必要があった。

第3班（輪島市）

- ・降雪により、宿泊先（石川県立鹿島少年自然の家）で雪かきを行ってから、被災地での支援活動で肉体的にもかなり疲労が溜まった。



※宿泊先での雪かきの様子

第4班（輪島市）

- ・七尾市より北側はコンビニが営業していないため、片道約3時間の道のりでトイレの確保に苦労した。
- ・最終日に内業をするため、宿舎に残り遅めの朝食を取りに食堂に向かったところ、朝食が全て無くその日は朝食抜きで作業することとなった。

第5班（輪島市）

- ・出発前日からの降雪の影響で、首都圏の多くの高速道路が通行止めとなったため、当初のルートより大きく迂回することとなった。

#### 第6班（輪島市）

- ・1 2人1部屋の他都市職員との共同生活で、当時インフルエンザやコロナウィルスなどの流行り病が伝染しており、マスクや加湿器等での対策は行っていたが、対面での打ち合わせや慣れない生活で体調を崩す職員が多かった。

#### 第7班（輪島市）

- ・宿舎の2階が寝室となっているが、電波がほとんどなく携帯の利用に苦労した。
- ・宿舎でゴミ捨て場がなく、まとめて処理していたため、処分先を探すのに苦労した。

#### 第8班（輪島市）

- ・車両のバッテリーが、寒さや悪路走行による振動等の影響で故障し、東京都の車両を借りることとなった。

#### 第9班（輪島市）

- ・ガソリン代等の支払いが全て現金だったので、毎回残金の確認をする必要があり手間だった。

#### 第10班（輪島市）

- ・出発時間の異なる他都市の職員も同室で泊まっていたため、早朝暗闇の中での着替えに苦労した。

#### 第11班（輪島市）

- ・車内にカーナビがなく、自身のスマホでナビしていたが、充電の減りが激しく片道2時間半あったため、苦労した。
- ・他都市の職員同士での引継ぎが上手くされておらず、内容の把握に苦労した。

#### 第12班（輪島市）

- ・今まで各班の引継ぎを現地で行い、翌日から作業を行っていたが、年度初めの派遣で数日間千葉市職員が不在となっていた。庁内で引継ぎは行っていたが、数日間で現地の状況が変わっており、状況の把握に時間を要した。
- ・千葉市としての支援最終班であったため、持って行った資機材が全てあるかの確認に苦労した。

令和6年 能登半島地震 災害派遣年表

日付		主な出来事	派遣状況	
R6	1	1 地震発生 (16:10) 2 支援の調整を開始 7 正式に支援要請 10 白山市への支援について記者投げ込み、議員周知 11 第1班の出発式 (市長・副市長報告)	白山市での1次調査 (12~16)	
		13 輪島市への追加支援要請 17 第2班出発・第1班帰還	輪島市での1次調査 (18~22)	
		23 第3班出発・第2班帰還	輪島市での1次調査 (24~28)	
		29 第4班出発・第3班帰還	輪島市での1次調査 (30~2/2)	
	2	3 第4班帰還 6 第5班出発	輪島市での2次調査 (7~13)	
		14 第6班出発・第5班帰還	輪島市での2次調査 (15~21)	
		22 第7班出発・第6班帰還	輪島市での2次調査 (23~29)	
		29 第8班出発		
3	1 第7班帰還 9 第9班出発・第8班帰還 11 第1回災害派遣報告会	輪島市での2次調査 (1~8) 輪島市での2次調査 (10~15)		
	16 第10班出発・第9班帰還	輪島市での2次調査 (17~22)		
	23 第11班出発・第10班帰還	輪島市での2次調査 (24~29)		
	30 第11班帰還			
4	1 七尾市へ中長期派遣 (総合治水課 成松氏) 2 第12班出発	R6. 4. 1~R7. 3. 31 輪島市での2次調査 (2~10)		
	10 第12班帰還 輪島市2次調査終了			
6	25 危機管理課主催 災害派遣報告会			
7	3 第1回災害派遣報告会			



# 能登半島地震支援報告会

## ～下水道災害復旧に係る支援業務報告～ 【白山市・輪島市】

日時：令和6年7月3日（水） 13：30～  
場所：関係機関調整室

### 次第

- 1 能登半島地震の概要
- 2 1次調査（白山市）
- 3 1次調査（輪島市）
- 4 2次調査（輪島市）
- 5 派遣の振り返り

# 能登半島地震の概要

## 能登半島地震の概要（下水道施設被害状況）

### 下水道施設の被害状況

- ・マンホールの隆起
- ・管渠施設の破損
- ・液状化による管内土砂流入
- ・ポンプ場施設の機能停止

マンホールの浮上



管きょ破損による土砂流入



(単位：k m)

管路全体延長	一次調査	被災延長	二次調査
6,334	2,012	531	531

※管路全体延長は石川県全体の延長

## 派遣要請（支援要請の流れ）

### 今回の支援要請

- ・ 1/1 能登半島地震 発生
- ・ 1/2 支援の調整を開始
- ・ 1/4 支援要請確認
- ・ 1/7 正式に支援要請有
- ・ 1/11～ 支援開始

- ・ 大都市が被災した場合に大都市ルールに基づき支援
- ・ 今回は大都市（新潟市）が被災していないため本来なら支援は不要
- ・ 全国ルールに基づき大都市へ依頼有（中部ブロック・石川県）

全国ルール  
中部ブロック  
（石川県）



災害時支援大都市  
連絡会議  
（窓口：東京都）



全国政令市  
各都市あてに  
支援要請

## 派遣要請（日程）

### <1次調査>

- ・ R6.1.11～R6.1.17 白山市
- ・ R6.1.17～R6.2.3 輪島市

### <2次調査>

- ・ R6.2.6～ R6.4.10 輪島市

### <班体制>

- ・ 1次調査 4名/班 1班
- ・ 2次調査 2名/班 2班

<派遣人員> 派遣日数：88日 派遣職員：48名  
延べ：388人

## 災害派遣状況（出発式）



写真：1月11日 出発式



写真： 出発

# 1 次調査

## 白山市

## 災害派遣状況（白山市・全体図、スケジュール）



6:15 起床

【白山市】  
（1次調査）

7:45 【宿泊施設】 出発

8:30 調査開始

8:30~17:00 現場調査【外業】  
17:00~21:00 調査表集計等【内業】

21:00 【集積基地】 出発

22:00 【宿泊施設】 到着  
業務終了

## 派遣先での作業内容（1次調査・外業&内業）

### 【白山市】



□調査箇所 ⇒ 梯川処理区

□支援都市 ⇒ 堺市・千葉市

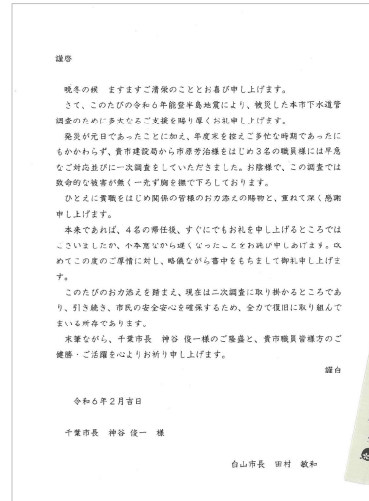
□作業内容

- ・ 1次調査
- ・ 下水道施設（マンホール・管渠）の目視による被害調査
- ・ 管渠延長 約85km（千葉市は約40km）
- ・ 調査票作成後、成果品用の台帳（2次調査対象位置を明示）作成

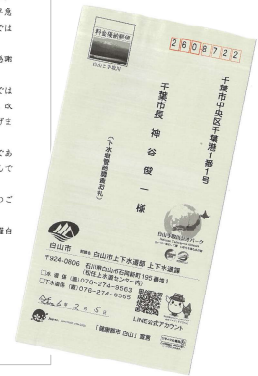
## 災害派遣状況（白山市長からの挨拶）



▲白山市 田村市長からの挨拶



▲白山市 田村市長からお礼のお手紙



# 1 次調査 輪島市

# 災害派遣状況（事前準備・1次調査）

## ○宿泊地の確保

輪島市への支援は令和6年1月17日からを予定



派遣者の宿泊地：支援都市（千葉市）にて確保する必要

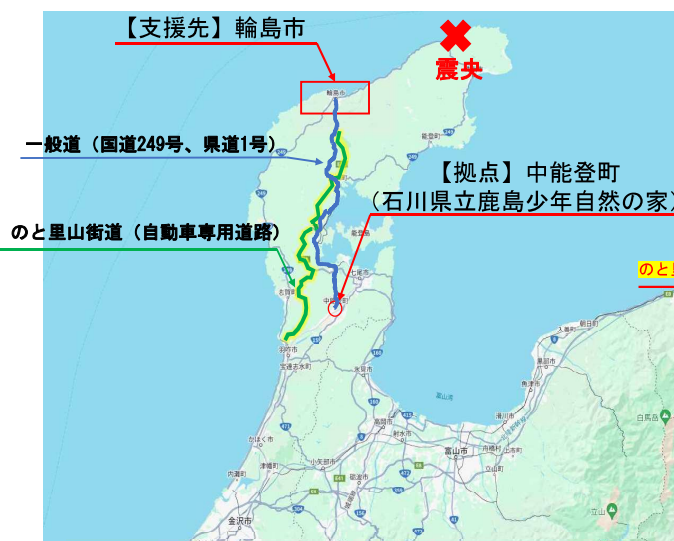


**輪島市近辺での宿泊拠点の確保が困難**



**輪島市から離れた中能登町（輪島市まで70km）で宿泊地を確保**

# 災害派遣状況（全体図・輪島市までの経路）

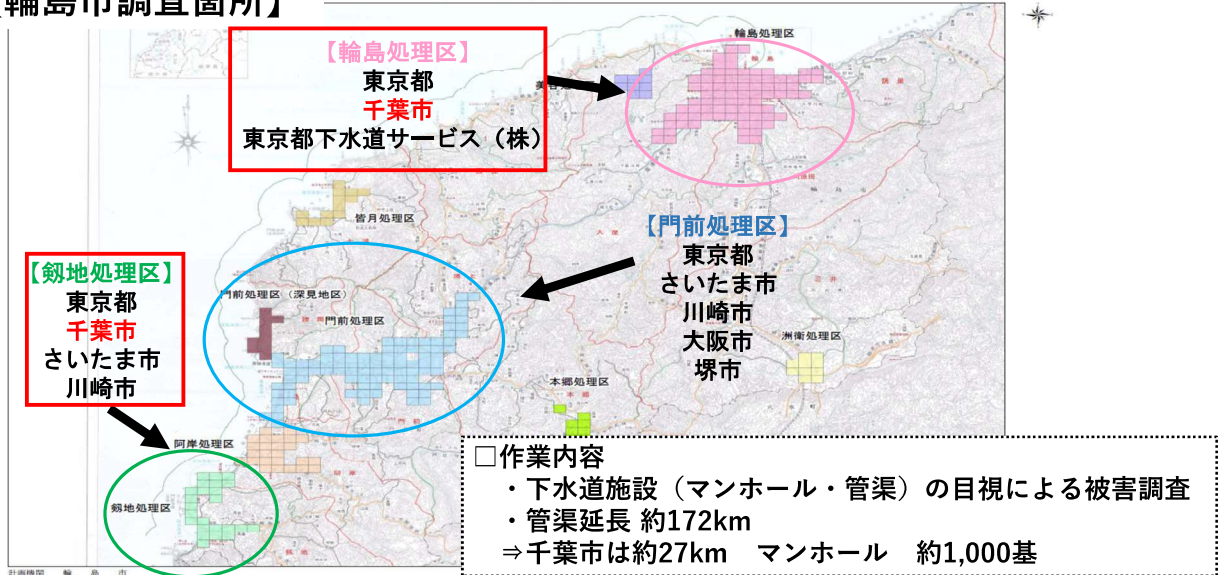


アクセスルートが限られた影響 → 拠点から支援先まで片道3時間

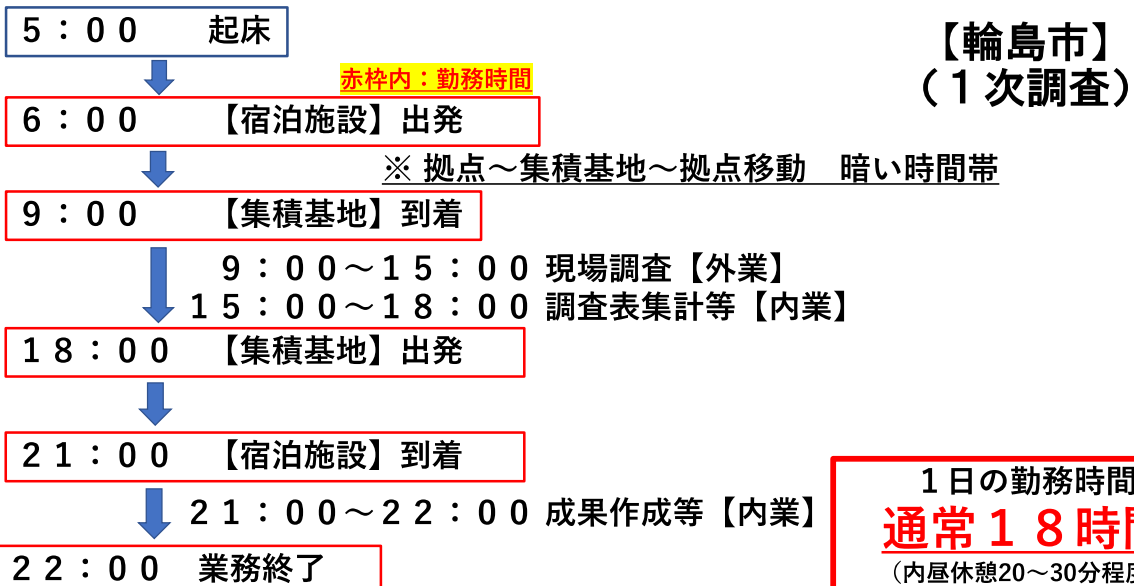
# 災害派遣状況（作業内容・1次調査）

## 【輪島市調査箇所】

全体索引図



## 派遣先での作業内容（1次調査・スケジュール）



## 現地調査での苦慮した事例

### ○大雪による出発前の除雪作業



#### 【通常時】

5:00 起床



6:00 【宿泊施設】出発



9:00 【集積基地】到着

#### 【積雪時】

5:00 起床



6:00~7:00 雪かき



7:00 【宿泊施設】出発



10:00 【集積基地】到着

- ・天候の状況で現地調査（外業）時間が減少
- ・調査前に派遣職員の体力消耗



【天候に伴う影響】

能登地震に伴う被災地復旧の進捗に遅延

## 派遣先での作業内容（1次調査 外業）



#### 調査状況 1

交通誘導が必要な箇所での調査



#### 調査状況 2

家屋倒壊付近の調査



#### 調査状況 3

人孔内確認状況

## 派遣先での作業内容（1次調査 外業）



**調査状況 1**  
人孔状況の調査（積雪時）



**調査状況 2**  
人孔調査の記録（積雪時）



**調査状況 3**  
写真撮影

## 現地調査での苦慮した事例

### ○マンホール蓋の開閉作業

普段開閉しているマンホール蓋と仕様が違う



○普段使用しない工具でのマンホール蓋開閉作業



○普段開け慣れていないマンホール蓋の開閉作業  
(蓋を時計回りと逆方向にずらし、ロックを外す作業)



**【マンホール蓋の仕様が異なるため進捗へ影響】**

【参考動画】輪島市 人孔蓋開閉作業



## 災害派遣状況（取材を受けました）

### ○意外なところでインタビュー

- ・帰庁時の北陸新幹線で一部区間で運転見合わせ  
⇒金沢駅で千葉市職員がTVインタビューを受ける

【参考動画】  
北陸朝日放送から取材



北陸朝日放送

※北陸朝日放送から取材を受け  
yahooニュースに動画が掲載

## 2次調査

## 輪島市

## 派遣先での作業内容（調査方法）

### ① マンホールの確認



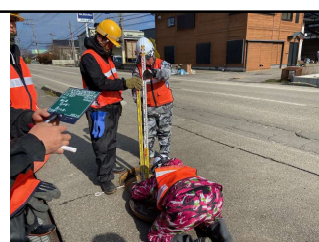
### ② マンホール及び管渠の清掃



### ③ TVカメラ調査



### ④ マンホール調査



## 災害派遣状況（作業内容・2次調査）

### 管路の二次調査実施箇所選定にあたっての基本的な考え方 【参考】

- これまでの管路の二次調査は、災害復旧工事(災害査定)を念頭に、一次調査が終了した箇所から順次二次調査箇所を選定。
- 今回、二次調査の実施箇所選定にあたっては、水道との連携を踏まえ、
  - ◆優先順位1 水道の断水解消にあわせ下水道の応急復旧が必要な箇所
  - ◆優先順位2 災害復旧工事(災害査定)に向け調査が必要な箇所
 の順で優先順位付けを実施。

#### 【 二次調査の優先順位 】

(これまで)

◆優先順位1  
災害復旧工事(災害査定)に向け調査が必要な箇所

※場合によっては対応  
水道の断水解消にあわせ下水道の  
応急復旧が必要な箇所

(今回)

◆優先順位1  
水道の断水解消にあわせ下水道の応  
急復旧が必要な箇所

◆優先順位2  
災害復旧工事(災害査定)に向け調査  
が必要な箇所

【参考 国土交通省資料】

## 災害派遣状況（他都市と交流）

### ○他都市との交流

- ・ 支援都市同士での相互フォロー



写真：支援隊集合写真

## 2次調査（9～12班）

### 輪島市

## 災害派遣状況（作業内容・2次調査）

□調査箇所 ⇒ 輪島処理区

□支援都市 ⇒ 東京都・さいたま市・千葉市・仙台市・岡山市・  
札幌市・広島市・横浜市・川崎市  
東京都下水道サービス(株)  
2次調査からは9日間サイクルで班交代（千葉市）

### □作業内容

- ・ 2次調査の対象管渠延長 約97km（輪島市）
- ・ 管路管理業協会（管路協）と下水道メンテナンス協同組合（東京都）が調査し、支援都市は監督を行う
- ・ カメラ調査による管渠の被害確認及び目視によるマンホールの被害確認
- ・ 調査結果は、災害査定用の資料となる

**2次調査の終盤ということもあり、千葉市の担当範囲をすべて調査済みにする必要があった。**

## 派遣先での作業内容（スケジュール）

5：00 起床



赤枠内：勤務時間

6：00 【宿泊施設】出発



※移動時間 2時間30分

8：30 【集積基地】到着



9：00～15：00 現場調査【外業】

15：00 【集積基地】出発



※移動時間 2時間30分

18：00 【宿泊施設】到着



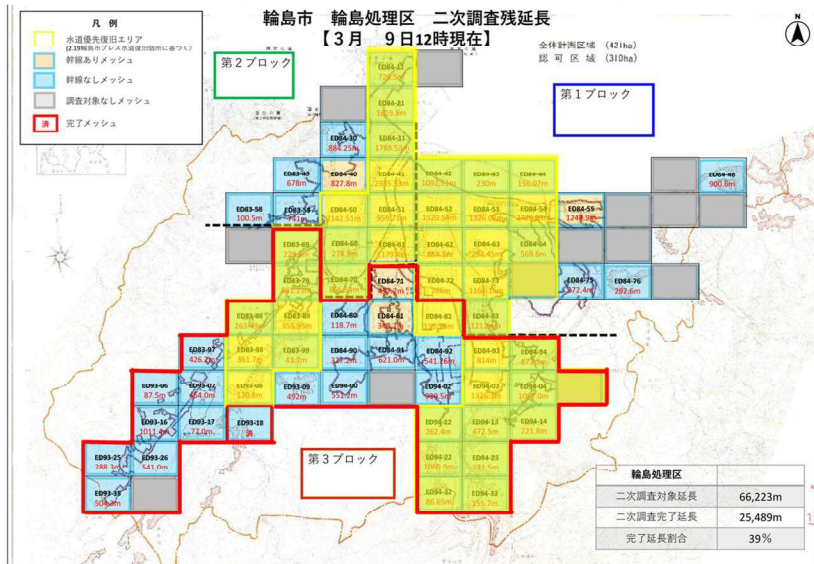
20：00 【全体会議、調査表集計作業】

【輪島市】  
（2次調査）

※1日にできる外業時間

**最大6時間 最小5時間**

# 災害派遣状況（調査箇所）



- ・黄色のハッチ  
水道復旧優先エリア
- ・赤の範囲  
千葉市調査対象エリア

3月9日12時時点での進捗

**輪島処理区**  
 二次調査対象延長 66.2km  
 二次調査完了延長 25.5km  
 完了延長割合 39%  
**3/10~4/10実施延長 40.7km**

**千葉市担当路線**  
 二次調査対象延長 27.0km  
 二次調査完了延長 8.6km  
 完了延長割合 32%  
**9班~12班実施延長 18.4km**

# 災害派遣状況（調査方法）

□調査方法 TVカメラ調査



TVカメラ車



カメラ映像

## 派遣先での作業内容（調査方法）

① マンホールの確認



② マンホール及び管渠の清掃



③ TVカメラ調査



④ マンホール調査

人孔内の滞水確認



## 派遣先での作業内容（調査方法）

① マンホールの確認



② マンホール及び管渠の清掃



③ TVカメラ調査



④ マンホール調査

吸引車・洗浄車稼働状況



## 派遣先での作業内容（調査方法）

① マンホールの確認



② マンホール及び管渠の清掃



③ TVカメラ調査



④ マンホール調査

カメラ調査確認



カメラ映像（管内たるみ）



## 派遣先での作業内容（調査方法）

① マンホールの確認



② マンホール及び管渠の清掃



③ TVカメラ調査



④ マンホール調査

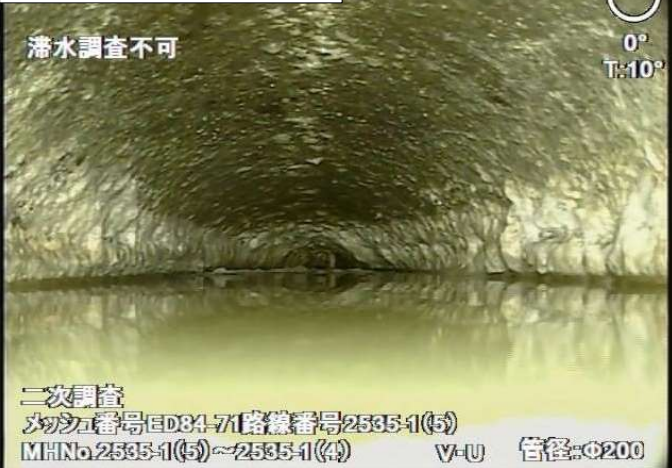
人孔調査



# 災害派遣状況（被災状況）

## □ 下水道施設の被災状況

管きよのたるみによる滞水 3



管きよ破損による土砂流入



管きよ破損による道路陥没



# 災害派遣状況（被災状況）

## □ 下水道施設の被災状況

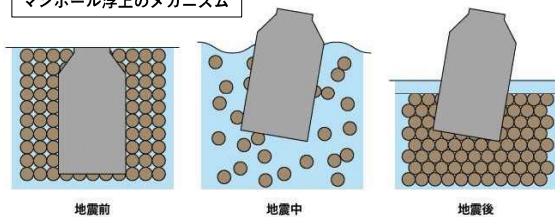
マンホール内躯体のずれ



マンホール浮上



マンホール浮上のメカニズム



## 災害派遣状況（全体会議）

### □全体会議

- ・ その日の作業報告
- ・ 調査方針等の意見交換
- ・ 翌日の調査箇所の割り振り



## 災害派遣状況（苦慮した点）

### □苦慮した点① 当初に調査困難とした路線の再調査

小型MH対応カメラ車



当初はがれきに埋もれていて調査不可だったマンホール



## 災害派遣状況（苦勞した点）

### □ 苦慮した点② 近隣住民からの通報による緊急対応

管きよの破損、つまりによる帯水



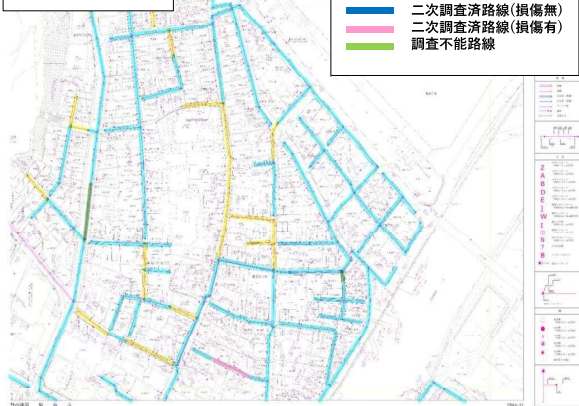
吸引車の稼働状況



## 災害派遣状況（苦慮した点）

### □ 苦慮した点③ メッシュ図と記録票の不整合

メッシュ図



調査票

図面番号	管渠番号	上流 人孔番号	下流 人孔番号	台帳延 (m)	管渠延 (m)	管径 (mm)	調査確認	判定
ED64-81		3289-2(1)	3289(6)		2.95	100	2月19日	異常
ED64-81		3289(6)	3289(5)		14.5	200	2月19日	異常
ED64-81		3289(5)	3289(4)		18	200	2月19日	異常
ED64-81		3289(4)	3289(3)		20	200	2月19日	異常
ED64-81		3289(3)	3289(2)		6.6	200	2月19日	異常
ED64-81		3289(2)	3289(1)		10	200	2月19日	異常
ED64-81		3289(1)	3291(1)		6	200	2月19日	異常
ED64-81		3291(1)	2483(5)		37.00	100	2月19日	異常

← 不整合箇所の修正を行った

## 災害派遣状況（苦勞した点）

### □ 苦慮した点④ 緊急清掃中の水道管の破損

隙間が空いている汚水管と破損した水道管



水道の漏水状況



## 災害派遣状況（派遣での思い出）

### □ 交流



他課職員との交流



他都市との交流



昼食のおにぎり・・・



'24 ミス日本水の天使の安井南さんが浄化センターに激励に来てくださいました！！

# 派遣の振り返り

## 派遣を振り返って

### ○災害支援業務

- 1 当時の状況
- 2 心掛けた点
- 3 工夫した点
- 4 苦勞した点
- 5 有効だった点

## 派遣を振り返って

### 初動時の窓口業務

- ・携わった人が少ないが、重要な事務  
(特に初動が重要)

**後方支援のサポート**なしでは成り立たない

## 派遣を振り返って（当時の状況）

### 1 当時の状況

- 1 / 2 大きな被害はなし
- 1 / 4 管渠・マンホールにおいて被害多数
- 1 / 5 大都市ルールに基づく支援要請なし
- 1 / 7 石川県より大都市へ支援要請
- 1 / 9 千葉市は白山市の調査
- 1 / 10 石川県への職員派遣に伴う市長報告  
報道・議員への投げ込み
- 1 / 11 第1班を無事に送り出すことができた  
石川県より大都市へ追加支援要請

## 派遣を振り返って（心掛けた点）

### 2 心掛けた点

#### 窓口の一元化

「情報の収集」「対応方針の決定」「現地職員への情報伝達」



迅速かつ正確に対応する必要がある

- ①整備課内の少数人数にて、一元化した窓口を担い対応
- ②情報の共有化（対応表等）

## 派遣を振り返って（工夫した点）

### 3 工夫した点

- ・本部とデータの相互入力・確認が可能となった
  - ➡ 本部職員と現場職員との情報共有が格段にレベルアップ
- 1) 対応表
  - ➡ いつ誰が何をしたか、誰でも一目で確認できるようにした
- 2) 伝達事項表
  - ➡ 継続の支援者に対して、リアルタイムに現地の状況が分かるようにした
- 3) 実績集計表
  - ➡ 作業の進捗状況の他、実績から残業務の推定作業日数等が推測できるようにした

## 派遣を振り返って（苦勞した点）

### 4 苦勞した点

#### ・ 宿泊場所の確保

支援先の指示はあるが、宿泊地に関する情報提供は一切なく、現地の被災状況などにより、宿泊地がないことや、情報が入りにくい状況で、早期の確保が困難であった。

#### 対応として

政令市のネットワークをはじめ、外郭団体（下水道協会）に行っているOB等の情報提供により、本部職員が手当たり次第に連絡をとり、宿泊先を確保することができた。

## 派遣を振り返って（有効だった点）

### 5 有効だった点

#### B C P 計画

- ・ 速やかな事務局の設置
- ・ 資機材の確保について、継続的な見直しにより、洗練された「資機材リスト」が出来上がっていた。  
⇒ 支援が確定した翌日に準備完了

#### 災害時支援大都市連絡会議

- ・ 会議を適宜開催していることで、担当者同士が顔見知り  
⇒ 円滑な情報伝達ができていた。  
(下水道台帳をPDF化して共有)

令和6年5月24日  
 総合治水課 成松  
 派遣自治体 七尾市

被災地派遣報告（第1回）

派遣先自治体 七尾市役所

派遣期間 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日

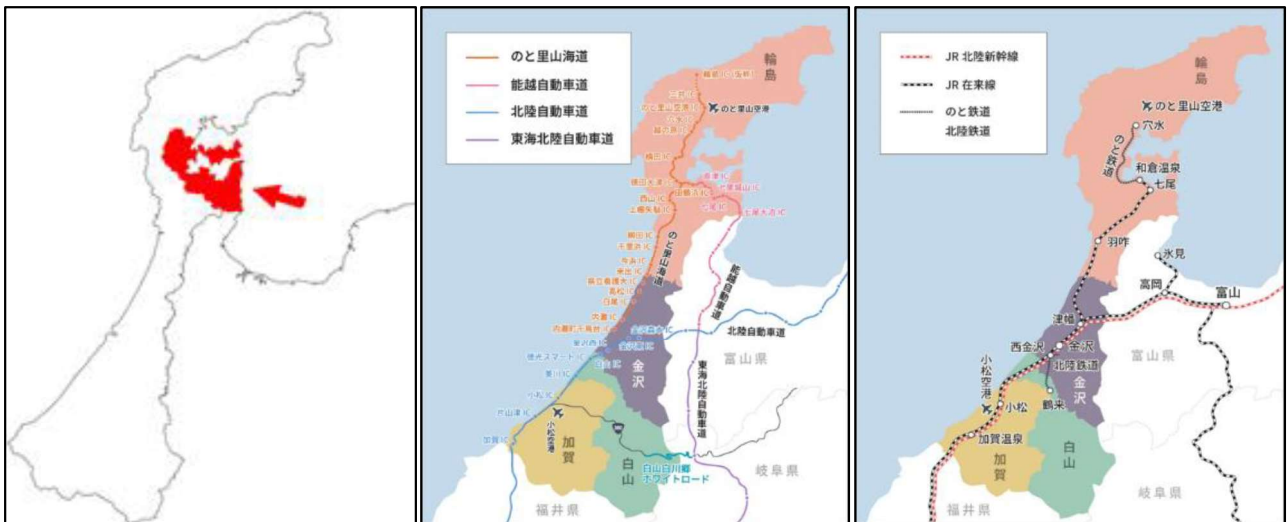
業務内容 下水道施設等の災害復旧事業

1 七尾市の概要

1) 位置

七尾市は、石川県の北部、能登半島の中央に位置し、北は穴水町、西は志賀町、南は中能登町と富山県氷見市と接しています。

また、能越自動車道、のと里山海道の JCT があり、金沢市や富山市などの新幹線の主要駅から珠洲市や輪島市など、奥能登各市町村へ移動する際の要所となっています。



七尾市の位置 ※1

石川県の主要道路 ※2

石川県の主要鉄道 ※2

2) 人口・面積

人口 47,220人 ※令和6年4月末現在

(参考：金沢市 455,179人 ※令和6年4月1日現在)

面積 318.3km<sup>2</sup>

(参考：金沢市 468.6km<sup>2</sup> 千葉市 271.8km<sup>2</sup>)

3) 成り立ち

七尾市は、2004（平成16年）の平成の大合併により、七尾市・田鶴浜町・中島町・能登島町の1市3町が合併し、現在形となっています。

合併により誕生したため、後述する下水道事業のメニューや処理区の多さ、元々別の自治体で働いていた方々が一緒に働いているなどの特徴があります。

2 令和6年能登半島地震における七尾市の被災状況（3月末時点速報値）

1) 下水道管渠被災状況

管渠延長	二次調査延長	被災延長	管渠延長に対する被災率
231.1km	94.3km	59.3km	25.7%

2) 下水道施設等被災写真



写真1 人孔浮上（石崎町）



写真2 人孔周囲状況陥没（米町）



写真3 処理場流入管破断（和倉処理区）



写真4 浄化槽基礎杭破断（田鶴浜処理区）



写真5 排水路被災状況（なぎの浦）



写真6 道路被災状況（能登島町）

### 3 現状の復旧・復興状況

#### 1) 下水道本管復旧状況

七尾市職員や地元建設業者の方々のご尽力により、市内各地の断水及び本管接続は仮設配管やポンプ排水により、3月末日をもって解消されました。

しかしながら、通水開始により断水時にわからなかった滞水や漏水、関連して吸出しによる道路陥没などが確認されています。

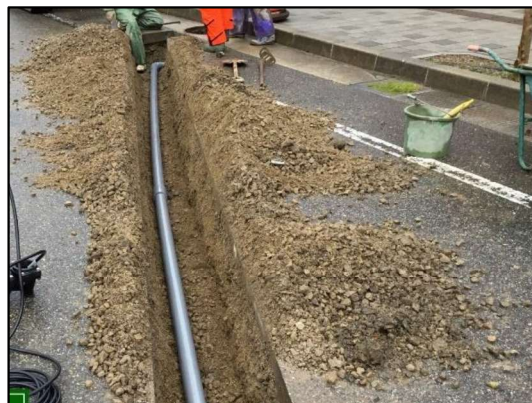


写真7 仮設配管敷設状況

#### 2) 下水道二次調査状況

公益財団法人 日本下水道管路管理業協会（以下「管路協」）による二次調査について、4月末日にて現場調査は暫定的に完了し、現在は調査票と写真の取りまとめ業務を行っており、5月中完了を目指しています。

しかしながら、通水開始や降雨によって、一次調査では確認されていなかった箇所への被災が次々と確認されており、追加調査が必要となっています。



写真8 仮設配管埋設完了

#### 3) その他道路状況

七尾市内の国道や県道については、損傷個所の仮舗装が完了しておりますが、現場対応などの際に走行していると、日々沈下や陥没が進行している個所が発見され、断続的な修繕対応を必要としている状況です。



写真9 吸出しによる陥没

#### 4 派遣職員業務内容

##### 1) 下水道復旧業務

先述のとおり、管路協の現場調査が完了し、続々と調査票や調査写真が届いています。

後述の災害査定で被災状況がわかるか、下水道台帳と調査票、写真帳が紐づいて確認できるか確認し、不十分な点は修正を指示しています。

##### 2) 査定設計、詳細設計業務監督

能登半島地震による下水道災は、詳細設計後に査定を行う通常の方法では、被災規模が大きく査定まで相当の期間を要することが想定されるため、本災害では、位置図と標準断面、代表的な被災事例のみの簡易査定で申請を行います。

現在は、二次調査結果の成果品を確認後順次コンサルに資料を引き渡し、設計を進めています。

##### 3) 都市排水路復旧工事設計

歴史のある街並みが多く残っていることに伴い、七尾市街には住宅に近接し縫うように排水路が通っています。

多数の排水路が側壁の破損などの被害を受けており、台風シーズン前に少しでも多くの復旧を目指し、破損個所の測量、図面や設計書の作成を進めております。

##### 4) 応急修繕業務

下水道施設が原因の道路陥没や人孔浮上、都市排水路におけるがれきや塵芥の堆積などが発生しており、安全な通行や雨水の流下が困難な箇所が多数発生しています。

通報や発見次第、舗装の修繕などを建設業協会に依頼し応急修繕対応をしています。



写真10 派遣職員業務風景

田中さん（旭川市）

長友さん（日南市）

荒井さん（丸亀市）



写真11 現地測量業務



写真12 設計積算業務

## 5 今後の予定・方針

### 1) 災害査定（下水道汚水本管）

二次調査の報告書を設計コンサルに受け渡し、査定資料が完了した箇所から随時査定を受ける予定です。目安としては7月以降となる見込みであり、コンサルによる査定設計書の作成が完了した箇所から都度査定を受けることとなります。

また、被災延長が約60kmを超える見込みであり、何度の査定になるかの見通しは立っておりません。

### 2) 災害査定（雨水幹線）

現在コンサルタントにより6案件の査定設計書の作成を進めており、関係部署（港湾や公園等）との協議調整を並行して進めています。

コンサルタントの進捗によりますが、7月中旬に6案件まとめて査定を受ける予定です。

査定の方針としては、簡易査定にて申請し、工事執行前に設計協議を実施した上で概ね9月下旬執行、非出水期の施工を想定しております。

6月下旬 申請確定額及び目論見書提出

7月中旬 災害査定

9月上旬 設計協議

9月下旬 工事執行

11月上旬 工事着手

最後になりますが、日頃より資料の提供や庶務手続、派遣期間の健康への配慮など、様々な面においてご協力いただいております、ありがとうございます。

今後とも、ご協力を賜る機会が多くあると思いますが、よろしくお願いいたします。

## 出典一覧

※1 七尾市『<https://www.city.nanao.lg.jp/koho/aramashi/profile/gaiyo.html>』

※2 ほっと石川旅ねっと『<https://www.hot-ishikawa.jp/access/kennai/index.html>』

# 七尾新聞

第 007001 号

2024年（令和6年）

5月24日

金曜日

記者 成松

## 上下水道復興チーム結成

### 全国各地から10人が集まる

一日、四月一日から着任していった8名に、新たな二名を加えて、計10名の派遣職員が発災から約四か月越しに揃い、七尾市の職員を含め上下水道課計三三名の七尾市上下水道課復興チームが結成された。



七尾市上下水道課歓迎会

派遣職員は、北から旭川市、青森県、千葉市、名古屋市（二名）、高知市、丸亀市、日南市、熊本市二名）からそれぞれ派遣されている。また、七尾市上下水道課では、派遣職員が揃ったことを受けて、四月に暫定歓迎会を開催していたものの、全員が揃ったことを踏まえ、一〇日改めて歓迎会を開催した。

青森県、日南市、熊本市の職員は自慢の地酒をそれぞれ持参し、七尾他市派遣職員に地域の味を紹介した。千葉市からも地酒を持ち込みたいと考えているが、そんなものはあったらどうか。ご教授願いたい。



右、熊本市高浜主任技師  
左、同市中村技師  
熊本から自慢の地酒を持参

## 復活 能登食祭市場仮営業開始

七尾市能登食祭市場は、ゴールデンウィークに臨時営業を行っていたものの、震災以来休業していたが、今月一八日、本格的な営業再開への足掛かりとしてまずは、土日の定期営業を再開した。



能登食祭市場

「能登の魅力を感じる」と発見しよう！」をコンセプトに、海に囲まれた半島ならではの新鮮な海産物を購入できる「生鮮市場」や「里山里海百貨店・里乃蔵」、能登各地の伝統的な味を楽しむことができる「里山里海小路」、能登の美味を楽しめる「グルメ館」など、能登の魅力を感じることができる。

場外では、旬の魚介類や干物を購入したその場で楽しむことができる浜焼きのほかに、屋台なども多数出店しており、舌でも目でも楽しむことができるスポットとなっており、七尾市を訪れた際にはぜひ立ち寄っていただきたいと思う。



浜焼きを楽しむ記者

## 能登の桜地震に負けず満開

先月一三日、穴水町にあるのと鉄道能登鹿島駅（通称…能登さくら駅）では、桜が満開を迎えた。能登随一の桜の名所には、一目この景色を見ようと能登各地から花見客が訪れていた。



能登鹿島駅と満開の桜を撮影する花見客



満開の桜とのと鉄道のホーム

能登鹿島駅では毎年、桜のシーズンには屋台等や地元飲食店が多数出店しにぎわう。本年度は震災の影響で開催が危ぶまれていたが、被災する中でも各地から集まる派遣職員らに能登の名所を伝えようと、多忙の中素晴らしい催しが行われた。

## 千葉市内業者（管路協）災害派遣活動記録

【作業期間】 令和6年1月22日～令和6年4月中旬

【作業内容】 地震によって損傷した下水道管路の洗浄及びTVカメラ調査や、マンホールの浮上・沈下の確認を実施  
被害の程度を把握し、応急復旧の優先順位を決定するための技術支援を行った。

【支援業者】 株式会社センエー 株式会社昇和産業  
株式会社千葉プランテーション

【支援までの流れ】 国土交通省より全国の管路協に災害支援要請があった

【苦労点】 ・積雪時の作業  
・本拠地から片道2時間かけ支援先へ行き、復路時は報告書の整理





### 山口建設局長よりメッセージ（抜粋）

建設局では、被災した石川県から支援要請を受け、下水道施設（下水道管・マンホール）の被害状況を調査するため、1月11日から石川県白山市及び輪島市に職員を派遣しました。

今回の派遣では、現地で作業した職員から「倒壊した建物のそばで調査を実施し、身の危険を感じた」、「道路の被災により移動時間が3時間と大変長く、作業する時間が制限された」など、災害現場を目の当たりにした様々な報告を受けました。

本市においては、大規模災害が発生した際に、被災した下水道施設の機能継続・早期回復を図るための行動手順を定めた業務継続計画（下水道BCP）や、負傷者の救助や被災者に緊急物資を届ける緊急車両などが通行するルートを早急に確保するための道路啓開計画を策定し、年に2回訓練を実施するなど有事に備えています。今回の支援で多くの職員が経験したことを各計画に反映し、想定される大規模地震での対応などに活かしてまいります。

【リンク】 [https://www.city.chiba.jp/kensetsu/k\\_mes.html](https://www.city.chiba.jp/kensetsu/k_mes.html)

## 令和6年能登半島地震による下水道災害復旧に係る職員の派遣について

千葉市では、令和6年能登半島地震に伴い、中部ブロック下水道対策本部長（石川県土木部都市計画課生活排水対策室長）より応援要請があったことから、以下のとおり職員を派遣しますので、お知らせします。

岡山市、堺市、相模原市および本市が合同で、4班を編成して、1月12日から1月20日まで派遣を行う予定です。

### 1 派遣先

石川県（白山市、小松市）

### 2 活動概要等

- (1) 主な活動内容  
下水道施設（管路・マンホール）の被害状況調査
- (2) 本市の派遣期間  
令和6年1月12日（金）～20日（土）
- (3) 本市の派遣人数  
4人（技術職4人）
- (4) 現地までの交通手段  
公用車（道路パトロール車）

### 3 出発式

- (1) 日時  
令和6年1月11日（木）9：15から
- (2) 会場  
市役所高層棟4階 秘書課応接室
- (3) 出席者  
市長、派遣職員 他  
※市役所1階正面玄関（モノレール駅側）10：00頃出発予定

## 令和6年能登半島地震による下水道災害復旧に係る職員の派遣について（第2報）

千葉市では、令和6年能登半島地震に伴い、中部ブロック下水道対策本部長（石川県土木部都市計画課生活排水対策室長）より応援要請があったため、1月12日から派遣している職員に続き、以下のとおり職員を派遣しますので、お知らせします。

### 1 派遣先

石川県輪島市

### 2 活動概要等

#### （1）主な活動内容

下水道施設（管路・マンホール）の被害状況確認

#### （2）本市の派遣期間

令和6年1月18日（木）～31日（水）（予定）

#### （3）本市の派遣人数

4人（技術職4人）

※期間内で派遣職員の入れ替えを予定

#### （4）現地までの交通手段

石川県金沢市まで新幹線、現地までは陸路（公用車）で移動

#### （5）その他

ア 1月12日から白山市、小松市へ派遣していた4人の職員が帰還し、1月18日から輪島市へ新たに4人の職員を派遣するものです。

イ 今回の派遣以降、出発式を予定していません。

## 令和6年能登半島地震による下水道災害復旧に係る職員の派遣について（第3報）

千葉市では、令和6年能登半島地震に伴い、中部ブロック下水道対策本部長（石川県土木部都市計画課生活排水対策室長）より応援要請を受け、職員の派遣を実施しています。

このたび、詳細な被害状況の確認を行うため、引き続き応援要請があったことから、職員の派遣期間を延長しますので、お知らせします。

### 1 派遣先

石川県輪島市

### 2 活動概要等

#### （1）主な活動内容

下水道施設（管路・マンホール）の詳細な被害状況確認（カメラ車使用）

#### （2）本市の派遣期間

当初 令和6年1月18日（木）～1月31日（水）

変更 令和6年1月18日（木）～2月29日（木）（予定）

#### （3）本市の派遣人数

4人（技術職4人）

※期間内で派遣職員の入れ替えを予定

#### （4）現地までの交通手段

石川県金沢市まで新幹線、現地までは陸路で移動

#### （5）その他

派遣者の出発式は予定していません。

## 令和6年能登半島地震による下水道災害復旧に係る職員の派遣について（第4報）

千葉市では、令和6年能登半島地震に伴い、中部ブロック下水道対策本部長（石川県土木部都市計画課生活排水対策室長）より応援要請を受け、職員の派遣を実施しています。

このたび、詳細な被害状況の確認を行うため、引き続き応援要請があったことから、職員の派遣期間を延長しますので、お知らせします。

### 1 派遣先

石川県輪島市

### 2 活動概要等

#### （1）主な活動内容

下水道施設（管路・マンホール）の詳細な被害状況確認（カメラ車使用）

#### （2）本市の派遣期間（延長後）

令和6年1月18日（木）～3月31日（日）（予定）

（参考）当初 令和6年1月18日（木）～1月31日（水）

変更① 令和6年1月18日（木）～2月29日（木）

#### （3）本市の派遣人数

4人（技術職4人）

※期間内で派遣職員の入れ替えを予定

**令和6年能登半島地震による下水道災害復旧に係る職員の派遣について（第5報）**

千葉市では、令和6年能登半島地震に伴い、中部ブロック下水道対策本部長（石川県土木部都市計画課生活排水対策室長）より応援要請を受け、職員の派遣を実施しています。

このたび、詳細な被害状況の確認を行うため、引き続き応援要請があったことから、職員の派遣期間を延長しますので、お知らせします。

**1 派遣先**

石川県輪島市

**2 活動概要等****(1) 主な活動内容**

下水道施設（管路・マンホール）の詳細な被害状況確認（カメラ車使用）

**(2) 本市の派遣期間（延長後）**

令和6年1月18日（木）～4月30日（火）（予定）

（参考）当初 令和6年1月18日（木）～1月31日（水）

変更① 令和6年1月18日（木）～2月29日（木）

変更② 令和6年1月18日（木）～3月31日（日）

**(3) 本市の派遣人数**

4人（技術職4人）

※期間内で派遣職員の入れ替えを予定